

電気通信大学交換留学報告書

氏名：宮部祥平

所属（留学開始時）	Ⅲ類・物理工学専攻	学年：学域・修士・博士	3 年
留学先大学	淡江	大学（国名：	台湾 ）
所属学部・学科等			
留学期間	2024 年 8 月 31 日	～	2025 年 6 月 15 日

1. 留学の動機、この大学を選んだ理由など

台湾への留学の動機は、半導体に興味があり、世界で活躍できる半導体エンジニアを目指したく、そのために英語はもちろん、半導体は台湾の TSMC や中国でシェアが大きいので、中国語を習得することと半導体関連、プログラミング関連の勉強を集中できる環境でやりたかったからです。また台湾は親日国家であり、治安も日本と同等に良いのでそれも台湾に決めた理由となります。本来は台北国立大学へ留学したかったのですが TOEIC の点数が足りず、淡江大学に留学することになりました。結果的には淡江大学で十分目的は達成できたので良かったです。

2. 留学前の英語等外国語学習の方法、語学試験の受験状況など

2024/3/17 TOEIC L&R 655/990 (2 週間前から youtube の音源でリスニングの対策)

3. 渡航について

ビザについて	ビザの種類： RESIDENT	申請先：台北駐日文化代表処
	申請時期、申請方法、提出書類、アドバイス等：	
	申請時期:7 月 申請方法:必要書類を台北駐日文化代表処(目黒区白金台)に提出 提出書類:パスポート(原本、コピー)、ビザ申請書、証明写真、留学先の入学許可書(原本、コピー)、健康診断書(特殊な様式が指定されるので慣れたる病院がおすすめ。自分は品川イーストクリニックに行きました。)	
	申請から取得までに要した日数： 日程度	
出国年月日	2024 年 8 月 31 日	
往 路 経 路 （ 空 路 ）	成田国際空港→台湾桃園国際空港	
現地での出迎え	☒ 有（具体的に:淡江大が派遣したバスで 15 人ほどで寮まで移動） ☐ 無（具体的に： ）	
現地でのオリエンテーション実施状況・内容	大学内の講堂で台湾での生活での注意事項の説明、淡江大の説明、初期手続きの説明等がありました。	

4. 費用について

差支えない範囲でおおよその費用を教えてください。

※内容は自由に変更可

内 容	金 額	内 容	金 額
航空券代／往復	100,000 円	教科書代等	15,000 円
保険代	120,000 円	食費	50,000 円／月
ビザ代	20,000 円	住居費	20,000 円／月
予防接種代	15,000 円	その他	200,000 円

5. 授業等について

学期の期間	9 月	2 日～	1 月	10 日
	2 月	17 日～	6 月	13 日
	月	日～	月	日
	月	日～	月	日

履修した科目、科目コード、時間数、形態、授業の内容、履修方法など

[Spring Semester]

BASIC CHINESE LISTENING AND SPEAKING(II)

科目コード:A3255 時間数:4 時間/週 形態:対面 内容:HSK3 級レベルの中国語

QUANTUM PHYSICS

科目コード:S0312 時間数:3 時間/週 形態:対面、中国語での授業 内容:電通大でいう量子力学第一

INTRODUCTION TO ARTIFICIAL INTELLIGENCE AND EXPERT SYSTEMS

科目コード:V0027 時間数:3 時間/週 形態:対面、英語での授業 内容:AI と Expert Systems の入門

INTRODUCTION TO INFORMATION SECURITY

科目コード:E2826 時間数:3 時間/週 形態:対面、英語での授業 内容:セキュリティの基礎

[Fall Semester]

BASIC CHINESE LISTENING AND SPEAKING(III)

科目コード:A3256 時間数:4 時間/週 形態:対面 内容:HSK4,5 級レベルの中国語

QUANTUM PHYSICS

科目コード:S0312 時間数:3 時間/週 形態:対面、中国語での授業 内容:電通大でいう量子力学第二

Algorithms

科目コード:E1111 時間数:3 時間/週 形態:対面、英語での授業 内容:Devide and Conquer, Greedy Algorithm, Dynamic Programming など基本的なアルゴリズムについて

NetworkSecurity

科目コード:M0837 時間数:2 時間/週 形態:対面、英語での授業 内容: INTRODUCTION TO INFORMATION SECURITY の先の発展的なセキュリティの授業(コーディングはなし, Python か C を知っているとよい)

学習面で困ったこと、解決方法など

特になし。

留学先の学生との交流について（現地でどのように交流を深めましたか？）

最初の授業で近くの人に話しかけて、それからゲームをしたり一緒にご飯を食べに行ったりしました。

大学の施設・サービスについて（インターネット環境、図書館、スポーツ施設など）

大学にネット環境はあるが電通大のよりかなり遅い。図書館は 8 階建てでかなり広く、空調も効いていて自習にぴったり。サッカーグラウンド、テニスコート、体育館、プール、ジムがあります。

6. 住居について

住居の種類	☐ キャンパス内の寮 ☒ キャンパス外の寮 ☐ アパート ☐ その他（具体的に
住居の形態	☐ 個室 ☒ 相部屋（ 4 人） 個室の設備： 共有設備:トイレ、シャワー室、洗面台 インターネット環境：有線 LAN のみあり
住居からの通学方法・時間	徒歩 15 分
大学からの住居紹介	☐ あり（時期、方法：
	☒ なし（住居探しの方法：留学準備時に決定
住居全般に関するアドバイス	男子寮の淡江学園はかなり古く、壁が薄くて大通りに近いので深夜もうるさめです。潔癖症、睡眠で音にストレスを感じる方はやめたほうがいいです。ただ、家賃が月 2 万円でかなり安めです。

7. 健康管理、周辺の治安など

留学先での健康管理、衛生面等について注意すべきこと

基本的にトイレにはウォシュレットはありません。トイレットペーパーは水に流せません。寮も賃貸マンションも基本的にバスタブはありません。水道水は飲めません。夏はゴキブリがかなりいます。(9~11 月,6 月はほぼ毎日みました)夜市の屋台の料理はお腹が強い人以外はおすすめしません。

現地での医療事情

日本から持ってきたルルやのど飴で事足りました。

留学中の通院・入院の有無、医療費などについて差支えない範囲で教えてください

なし

留学にあたり、予防接種を受けましたか？

☐はい（種類・回数・時期：

☒いいえ

大学周辺の治安や雰囲気

治安は良いので大丈夫です。バイクが多いので交通だけ注意が必要です。雰囲気は駅に近くなく、そこまでにぎわってはなく、丁度良い感じです。

その他、生活等に関して参考となる事項

折りたたみ傘を持って行った方がいいです。理由は日本の折りたたみ傘は比較的丈夫なのと、台湾では雨が多く、それに加え晴れの時はそれはそれで直射日光が強いので日傘としてつかえます。日本では男が日傘をする風潮はあまりないですが台湾では普通です。
 日本のお菓子やカップ麺が食べなくなっても台北のドンキホーテにあるので大丈夫です。
 日本の味に恋しくなっても、サイゼリヤ、丸亀製麺、くら寿司、スシロー、やよい軒、モスバーガー、大戸屋、一蘭(台北のみ、かなり混んでます)、焼肉 LIKE があります。
 12~2 月は日本ほどではないですが冷えるので長袖とジャケットを持って行った方がいいです。

8. 留学を終えての感想、自分の変化、反省点など

台湾留学を終えて、正直楽しいことばかりではなく、ストレスを感じることもありました。最初の方は旅行気分でもなにかも初めてで新鮮でした。初日にルームメイトのみんなと食べた小籠包の味は今でも覚えています。しかし慣れてくるとどうしても日本にいるときと比較してしまい少しホームシック気味になりました。例えば、寝るとき外の音がうるさかったりベッドが畳ぐらい硬かったり、食事があまり口に合わなかったりなどがありました。しかし留学しに来たならば何か成し遂げなければならないと思い、ひたすら勉強しました。毎日図書館の自習室へ行き、英語、中国語、物理、学校の授業の科目を勉強しました。それを乗り越えて今、異国の地に身を置いて学問に集中した経験は強い忍耐力、やり通す力に繋がりました。これは4年生から行う研究で活けると信じています。日本では当たり前のことが世界では当たり前ではないことを身をもって実感し、自分がいま置かれている環境に感謝し、より技術で世の中に貢献したいと思いました。そのためにこれからもしっかりと世界で活躍できる優秀な技術者になるために自分に必要な知識をどんどん吸収していきたいです。

また、留学先を台湾に選んで結果的に良かったと思いました。とにかく治安がよく、親日国家であるため迫害や差別されることもなかったです。また日本とは異なる点がいくつかあるとはいえ、世界的に見たら暮らしやすい方でありました。

反省点としては何か部活動やサークルに入ってもよかったかなとは思いました。ほかの学生と交流する機会は授業か寮のイベントの時ぐらいで、毎日中国語や英語をだれかと会話してはいませんでした。まあしかし、後悔はせず終わり良ければ総て良しということで語学は日本でもできるので引き続き頑張りたいです。

9. 留学を考えている学生へのメッセージ

中国語を学びたくて中国か台湾で迷っている方は日中関係的に台湾をおすすめします。台湾で使われている中国語は繁体字ですが、文法はほぼ北京語(最もオーソドックスな中国語)なので将来的に中国へ出張したり中国人と仕事をする場合でもしっかり身につけていれば問題ないと思います。自分自身は中国に行ったことがないのであくまで参考程度でお願いいたします。

写真 数枚(4枚~8枚)程度

注: ファイル容量が10M以上になると電通大メールの添付ファイルでは扱えません。









